

**令和 7 年度刈谷市地域公共交通運賃料金協議会（逢妻線）
議事概要**

- 日 時：令和 7 年 7 月 30 日（水）10:25～10:42
■場 所：刈谷市役所 7 階 701 会議室
■議 題：1 刈谷市コミュニティバス「かりまる」の運賃及び割引制度について
対象路線 逢妻線

■出席者

委員号数	所属（役職）	氏 名	出欠
第 1 号委員	刈谷市副市長	近藤 智展	○
第 1 号委員	刈谷市都市政策部長	清水 雅之	○
第 2 号委員	知多乗合株式会社 代表取締役社長	近藤 博之	○
第 3 号委員	中部運輸局 愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	原田 光一郎	○
第 4 号委員	刈谷市自治連合会 副会長	二宮 成人	○
第 4 号委員	かりや消費者生活学校 運営委員長	作田 美乃利	○

（事務局）：都市政策部都市交通課 都築課長、深谷課長補佐、岡田公共交通係長、安田次世代モビリティ推進係長、五明主査、岡田主査、加藤主査

■傍 聴 者：0 名

■議事録署名者：議事に先立ち、議事録署名者に第 4 号委員 1 名（二宮成人）を指名

■協 議

議題 1 刈谷市コミュニティバス「かりまる」の運賃及び割引制度について

会長が議題についての説明を求め、事務局が資料に基づき説明した後、以下のとおり協議が行われた。

（委員） 交通系 IC の一日乗車券の部分が対象外になっていますが、交通系 IC で 400 円支払えば、一日乗車券を渡すという運用は考えていないのでしょうか。

（事務局） 一日乗車券の販売は現金のみで考えております。今後、要望などを踏まえ、検討を進めることはあり得ますが、これまで運行事業者と調整してきており、現時点ではまずはスモールスタートとして原案のとおりとしております。

（委員） 都市交通協議会において、交通系 IC が使える路線と使えない路線が混在しており、混乱を招くおそれがあることから、全線で使用しない方がいいのではないか、という意見もありました。しかし、混在していても大きな影響がなかったという事例もあることから、使用できるようにしたと把握しています。一日乗車券についてはご指摘の点もあるかと思いますが、事務局の説明のとおり、意見があったタイミングでの対応でもよいかと思います。

（委員） 現金と同列であると記載している中で、一日乗車券については同じ扱いではないことに違和感があります。

（事務局） 交通系 IC は使用しない案だったところ、意見募集結果を踏まえて使用できるように変更しております。一日乗車券については運行事業者と調整をしており、

現金と同じ扱いができないか、といった内容も調整しておりますが、これについては対象としないという調整結果となっております。今後、要望が多くあれば、また調整していきたいと考えております。

(委員) 一部、使えない部分があるのは残念ですが、交通系 IC が使えるようになったことは非常に良いことと考えます。

会長が質疑の終結を宣言した後、原案に賛成の委員に挙手を求め、全員の挙手を確認し、協議を終了した。

■そ の 他

事務局より、協議が調ったことを証する証明書を発行する旨を報告し、閉会した。